

# 事務局NEWS

SCOUTING YAMAGUCHI

〒753-0064  
 山口市神田町1-80  
 電話 083-928-0079  
 FAX 083-923-8623

この事務局NEWSは、毎月「県連盟事務局から地区・団への情報提供を」を主目的として発行しています。

## □ 日本連盟関連・ブロック・他機関（通知・報告・案内・依頼）

### （1）23WSJ日本招致支援委員会設立総会の開催（報告）

日時：3月18日（火）8：00～9：00

場所：東京・衆議院議員第二会館

出席者：森喜朗元総理、安倍晋三前総理、御手洗富士夫日本経済団体連合会会長他27人  
 （本人15人、代理12人）計30人

当総会により、規約の承認、役員就任が承認されました。



#### < 第23回世界スカウトジャンボリー日本招致支援委員会役員 >

最高顧問	森 喜朗元内閣総理大臣
顧問	海部 俊樹元内閣総理大臣 他8人
名誉会長	安倍 晋三前内閣総理大臣
会長	御手洗富士夫日本経済団体連合会会長
副会長	齊藤斗志二BS振興国会議員連盟会長
〃	橋本 綱夫(財)ボーイスカウト日本連盟理事長 他6人
事務総長	塩谷 立BS振興国会議員連盟事務局長
委員長	廣瀬 修(財)ボーイスカウト日本連盟副理事長 兼 招致委員長
理事	町村 信孝BS振興国会議員連盟常任理事
〃	張 富士夫トヨタ自動車会長 他27人

### （2）インターアメリカ地域役員 23WSJ会場候補地訪問

外務省「21世紀パートナーシップ促進招へい事業」により来日している、ハロルド・レオン・テイラー インターアメリカ地域スカウト委員会副委員長（バルバドス連盟）、フェルナンド・プロデスチ インターアメリカ地域スカウト委員会委員（ブラジル連盟）、アルベルト・オマール・デル・ブルット インターアメリカ地域事務局長（チリ）の3人が、17日（月）山口市きらら浜を訪れ、23WSJ会場候補地について説明を受けました。また、広島や京都も訪れました。



## □ 県連盟関連・他団体（通知・報告・案内・依頼・募集）等について

### 1. 23WSJ招致活動の募金報告

日本連盟が取り組んでいる23WSJ日本招致活動の一環として、各県連盟に財政的支援の協力依頼をされ、本連盟でも招致活動（募金）については1月12日に開催しました「教育事業部・地区役員」会場で現在までの招致活動を説明し、地区（地区委員長）をとおして各団へ募金の協力についてお願い申し上げておりますが、3月31日現在の募金状況については下記のとおりです。

#### 入金状況

23の団及びクラブから2,235,600円の入金を頂いています。

誠にありがとうございます。

お寄せいただきました協賛金は、日本連盟に3月31日送金し、日本招致事業のための貴重な財源として有効に活用させていただきます。

皆様のご支援に心より感謝申し上げます。

また、今後も引き続き23WSJ招致活動にご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 2. インターアメリカ地域役員 23WSJ会場候補地訪問（報告）



日本連盟関連の記事にありますとおり、3月17日（月）に世界スカウト機構インターアメリカ地域指導者（3名）が23WSJ会場候補地「山口きらら博記念公園」及び「セミナパーク」の視察をされました。県からは西村教育次長・金子所長・縄中調整監・福島副理事長及び職員6名の方々が出席され、本連盟からは磯部副理事長、蔦川広報委員長、池田事務局長が参席しました。

### 3. 23WSJ日本招致支援委員会設立総会の開催（報告）

日本連盟関連の記事にありますとおり、3月18日（日）に第23回世界スカウトジャンボリー招致委員会の設立総会が、衆議院議員第二会館で開催されました。

安倍晋三前内閣総理大臣が名誉会長に、高村外務大臣が顧問に、二井関成山口県知事（山口県連盟連盟長）が副会長に、河村建夫元文部科学大臣、山口県教育委員会教育長藤井俊彦氏が理事にそれぞれ就任されました。



#### 4 . ベンチャースカウト技能キャンプ開催（報告）

開催地：西部地区  
期 日：平成20年3月22日（土）～23日（日）  
場 所：山陽小野田市中川山手  
「ボーイスカウト小野田第1団 隊舎周辺」  
主任講師：友田宏幸（県連盟副コミッショナー）  
スタッフ：6名  
参加者：9名  
内 容：技能章取得の為の実施訓練・作業、レポートの作成  
技能章取得 野営章 2名 炊事章 7名

#### 5 . WB研修所ボーイスカウト課程中国・四国第8期の開催

県連盟が担当する下記のWB研修所ボーイスカウト課程中国・四国第8期の開催については既に開催案内・開催要項等を送付しておりますが、平成21年度（2010年）から指導者訓練体系が改正（ボーイスカウト講習会修了者～指導者共通研修（2泊3日）修了～部門別研修に参加する。）されます。

今回が現行の体系で開設される最後の研修所となります。

下記のコースを山口県連盟が担当県連盟として開催いたしますので多くの参加者がありますよう関係者に周知願います。

開催担当県連盟：山口県連盟

名 称：ウッドバッジ研修所ボーイスカウト課程中国・四国第8期  
期 間：平成19年5月3日（木）～6日（日）連続型（全野営）  
場 所：光市立野 光市野外活動センター「周防の森 ロッジ」  
参加費：15,000円

参加希望者は事務局へ連絡下さい。参加申込書・事前課題・健康調査票等を送付いたします。

#### 6 . 県連盟事務局 事務室の移転（移動）について

県連盟事務局事務室を、3月29日に防長青年館内3階から1階へ移転（移動）しました。

4月2日より通常どおり業務を再開します。

なお、電話番号、FAX番号の変更はありません。

新しい事務室の場所は、防長青年館駐車場奥（突き当たり）左手です。

## 7. 環境保護バッジ着用部位の変更について



本紙にあわせて、県連盟コミッショナーから各団宛て文書を同封していますが、教育規定施行細則の改正（平成19年8月27日施行）により、カブスカウト以上の「世界環境保護バッジ」の着用部位が、4月1日より「制服左胸ポケットの上方（100周年記念標章を取り外した位置）」に変更されます。

（ビーバスカウトは従前どおりです）

- 
- 平成19年度加盟登録確定状況（平成20年3月末日現在）  
（平成20年3月20日をもって平成19年度の追加登録受付を終了しました）
    - 継続登録完了団数 31団+スカウトクラブ
    - 加盟登録者人数 1,433名（18年度末比 - 56名）  
（スカウト 883・指導者 550名）
    - 登録加盟隊数 114 隊  
（スカウトクラブ登録者は指導者人数に含む）
  
  - 平成20年度の年度当初継続加盟登録状況（平成20年4月1日現在）  
（平成20年3月21日県連盟より日本連盟に登録書類の発送を完了しました）
    - 継続登録完了団数 31団+スカウトクラブ
    - 加盟登録者人数 1,326名（19年度末比 - 103名）  
（スカウト 802・指導者 524名）
    - 登録加盟隊数 109 隊  
（スカウトクラブ登録者は指導者人数に含む）

今月の「事務局ニュース」は4ページです。  
事務局 Mail: [scout35yimg@urban.jp](mailto:scout35yimg@urban.jp)

B S 山口発第 1 号  
平成 2 0 年 4 月 1 日

ボーイスカウト山口県連盟  
各 団 委 員 長 様  
各 団 隊 長 様

ボーイスカウト山口県連盟  
県連盟コミッショナー 松野 清和

「世界環境保護バッジ」着用部位の変更について（指導依頼）

世界環境保護バッジの着用部位変更に関する教育規定施行細則の改正（平成19年8月27日施行）により、世界環境保護バッジの着用部位が、次のとおり変更されました。

各団（隊）において「100周年記念標章」の取り外し及び「世界環境保護バッジ」着用部位の変更について、指導の程よろしくお願いいたします。

世界環境保護バッジ着用部位の変更

制服左胸ポケットの上方とする。

ビーバースカウトは、右胸の世界スカウト記章・連盟員章の上方とする。

世界環境保護バッジ着用部位変更開始日

平成 2 0 年 4 月 1 日

平成 1 9 年度は世界スカウト運動創始 1 0 0 周年記念事業実施中であり、今回改正した着用位置には、100周年記念標章（ワッペン）を付けている。

100周年記念事業は、平成 2 0 年 3 月末日まで実施するので、今回改正した世界環境保護バッジの着用位置の実際の変更開始日は平成 2 0 年 4 月 1 日とする。

【平成20年3月31日まで】



ビーバースカウトは従前どおりです。  
（説明図は B S 隊のもので。）

【平成20年4月1日以降】

